

2016年4月21日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

訪日外国人旅行者に対応した民泊仲介サービス事業へ出資

クールジャパン機構は、民泊仲介サービス提供の先駆的企業である株式会社百戦錬磨（以下、百戦錬磨）に対し、訪日外国人旅行者のサービス利用拡大に向けた事業拡充のための成長資金として3億円の出資を決定しました。

クールジャパン機構は、百戦錬磨が展開する民泊プラットフォームが訪日外国人旅行者に広く利用されることにより、新たなインバウンド需要を開拓するとともに、本件出資を通じ、日本の観光産業の革新と国際競争力強化、及び観光を通じた地方創生に貢献してまいります。

本年3月に公表された政府の「明日の日本を支える観光ビジョン」において、訪日外国人旅行者数は「2020年4,000万人」（当初目標2,000万人）という目標が掲げられており、国を挙げて観光を基幹産業へと成長させ「観光先進国」に挑戦する考えが示されています。その中では、自宅等を活用した民泊サービスの健全な普及等も含め、各種制度の見直しや生産性向上、訪日外国人旅行者の受入環境の整備・充実等が求められています。

百戦錬磨は民泊に早くから着目し、「田舎に泊まろう」というコンセプトの下、農山漁村余暇法に基づいた農林漁業体験型の民泊や、祭りや大会等開催時に民家に宿泊するイベント民泊の予約を仲介するサービス「とまり一な」^(注1-①)を2014年より展開してきました。

この運営ノウハウを活用し、本年1月には、国家戦略特区法13条に基づく長期滞在型の民泊事業が東京都大田区で解禁されたことを受け、同法に準拠した民泊物件の予約を仲介するサービス「STAY JAPAN」^(注1-②)を開始しています。本年4月に解禁された大阪府も含め、他自治体の民泊物件にも対応していく予定です。

クールジャパン機構は、民泊仲介サービス提供の先駆的企業である百戦錬磨に対し、海外向けマーケティングや運営サイトの多言語対応等、訪日外国人旅行者のサービス利用拡大に向けた事業拡充のための成長資金として3億円の出資を決定しました。

クールジャパン機構は、百戦錬磨が展開する法令遵守の民泊プラットフォームが訪日外国人旅行者に広く利用されることにより、特に都市部で深刻な宿泊施設不足の解消につなげるとともに、居住空間のシェアに慣れ親しんだ外国人の訪日を促進し、新たなインバウンド需要を開拓します。また、本件出資を通じ、日本の観光産業の革新と国際競争力強化、及び観光を通じた地方創生に貢献してまいります。

[注釈]

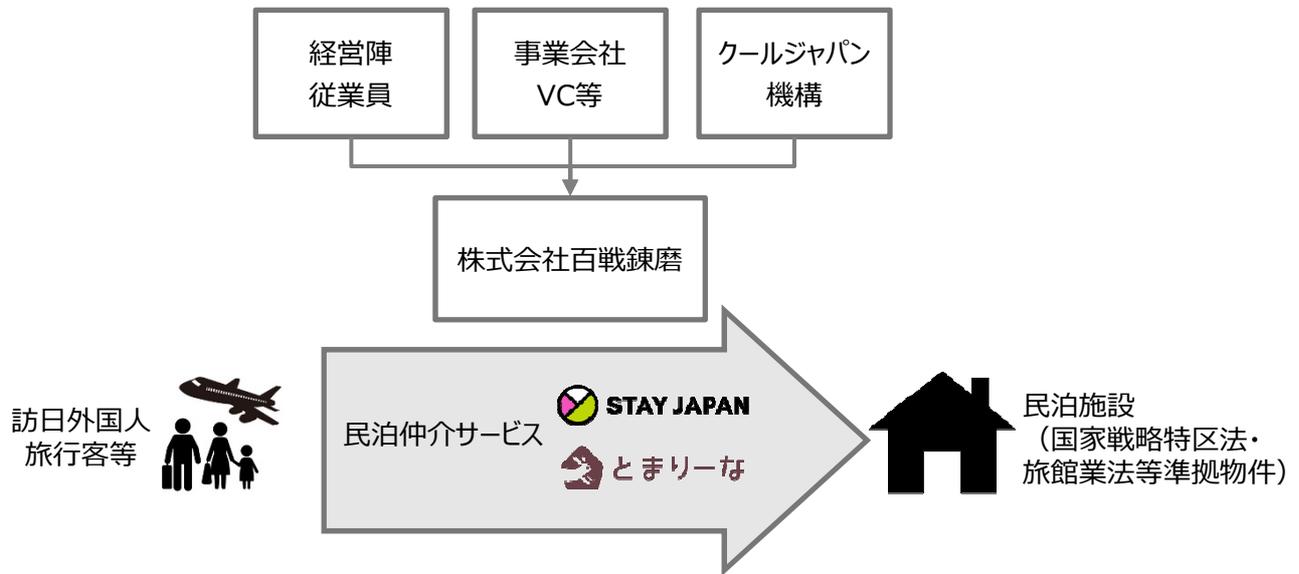
注1-①②) 「とまりーな」及び「STAY JAPAN」は百戦錬磨の100%子会社「とまれる株式会社」が運営しています。

[株式会社百戦錬磨について]

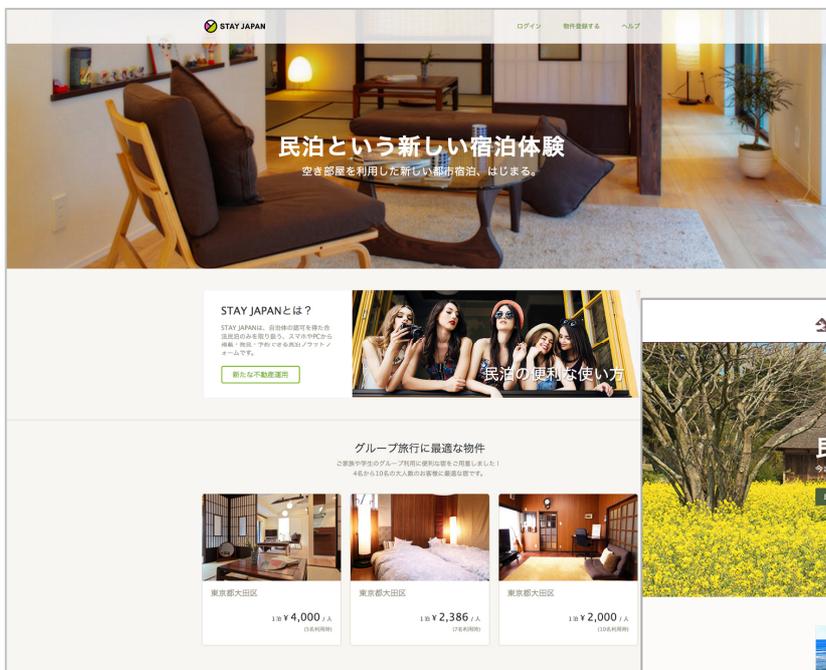
設立	2012年6月
所在地	宮城県仙台市
代表取締役社長	上山 康博
主な事業内容	民泊サービス、コンサルティング、IT、教育研修、スポーツ ツーリズム
百戦錬磨ホームページ	http://www.hyakuren.org/
・「STAY JAPAN」サービス提供サイト	https://stayjapan.com/
「STAY JAPAN」とは	https://stayjapan.com/info/about/host
・「とまりーな」サービス提供サイト	https://tomarina.com/

訪日外国人旅行者に対応した民泊仲介サービス事業へ出資

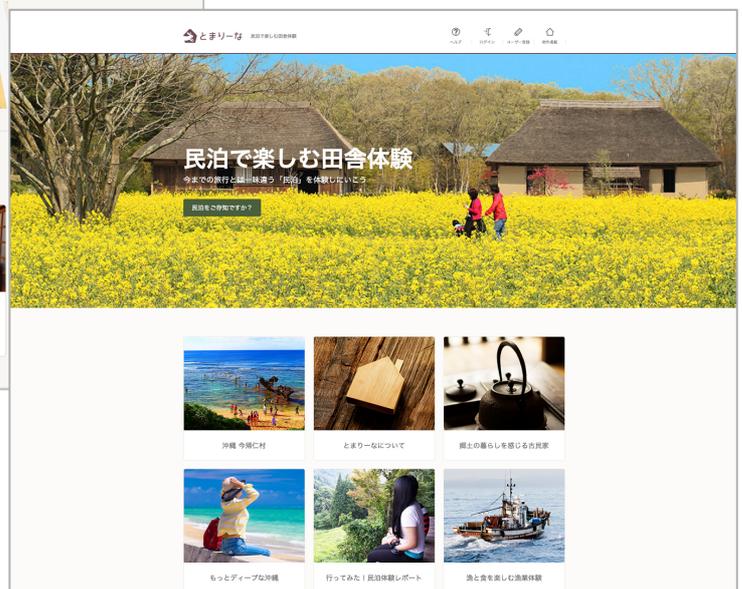
[プロジェクト・スキーム図]



「STAY JAPAN」サービス提供サイト



「とまりーな」サービス提供サイト



訪日外国人旅行者に対応した民泊仲介サービス事業へ出資

[「STAY JAPAN」が仲介する東京都大田区の民泊物件の例]

築65年の日本家屋をフルリノベーションし、日本文化を感じられる小物を散りばめた部屋
(4名で1週間滞在した場合に一人当たり5000円/日)

